

リレー出場の皆様へ

健康チェックシート

- ◆ チーム全員分の健康チェックシートの提出が必要です。当日選手受付にてメンバーそれぞれによる提出が必要です。

リレースキップ制度について

- ◆ リレーのスキップ制度を認めます。
- ◆ 他のリレーメンバーの体調不良や制限時間のオーバー、メカトラブルなどでリタイアし、残りのメンバーによるレースの継続を希望する場合、リレーゾーン担当のTO（審判員）に申し出ることによりスキップ制度（バイクまたはランからレース再開）が認められます。
※リレーゾーンは次ページ参照

バイクやランからの競技の継続を希望する場合

バイクから競技の再開を希望する場合

- ◆ スイム担当者がスキップ・欠席する場合は、スイム招集エリアでスキップを申告。その後、バイク担当者はトランジションエリアに集合、計測チップを受け取って、12時20分からスタートします。
- ◆ スイム担当者がスイム競技でリタイアした場合は、スイム会場リレーゾーンにTO（審判員）からバイク担当者に連絡します。TO（審判員）の指示に従って、12時20分以降に順次トランジションエリアからバイク競技のスタートを行います。
- ◆ TO（審判員）より、計測チップ（アンクルバンド）をお渡しします。必ず足首に装着して再スタートを行ってください。
- ◆ **計測（周回チェック）は行いますが、記録は参考となります。**

ランから競技の再開を希望する場合

- ◆ バイク競技メンバーにメカトラブル（パンクなど）や転倒によるリタイア、制限時間のオーバーなどがあった場合、TO（審判員）からトランジションエリア内リレーゾーンに待機するランメンバーに連絡します。
- ◆ ランから競技再開を希望するチームのラン担当者は、トランジションエリア内リレーゾーンに13時10分までに集合し、TO（審判員）にスキップ制度適用の希望を申し出てください。
- ◆ TO（審判員）より、予備の計測チップ（アンクルバンド）をお渡しします。必ず足首に装着して再スタートしてください。
- ◆ TO（審判員）の指示に従って、13時20分～スタートします。
- ◆ **計測（周回チェック）は行いますが、記録は参考となります**

スキップをする状況

受付場所

スタート場所

スタート時間

スイムをスキップ（DNS）
（スイム選手がスキップ・欠席）

スイム召集エリア
スキップ受付

スイム会場リレーゾーン
（スイムスキップ待機所）

12:20

スイムでリタイア（DNF）
（スイム選手リタイア）

（TOから連絡あり）

バイクをスキップ（DNS）
（バイク選手がスキップ・欠席）

トランジションエリア

トランジションエリア
リレーゾーン

13:20

バイクでリタイア（DNF）
（バイク選手リタイア）

トランジションエリア
（TOから連絡あり）

リレー出場の皆様へ

スイム選手からバイク選手へのリレーゾーン

- ◆ スイムフィニッシュ後、リレーゾーンにて計測チップの受け渡しを行います。
- ◆ 当日の状況により、リレーゾーンが変更になる場合があります。大会当日、TO（審判員）の指示に従ってください。
- ◆ 計測チップの受け渡しが無かった場合は計測ができません。その際、該当チームは未完走扱いとなります。ご注意ください。
- ◆ スイムフィニッシュ後、トランジションエリアまで約400mの距離があります。
- ◆ スイムフィニッシュ付近には、シューズ置き場及びメガネ置き場、エイドステーション、簡易シャワーを用意しています。



同伴フィニッシュについて

- ◆ リレーは、メンバーとの同伴フィニッシュを認めます。
- ◆ 同伴フィニッシュをする場合、フィニッシュ前に設置された待機エリアから他の競技者の妨げにならないように合流し、気をつけてフィニッシュしてください。